



広報では、武田の里にらさきで行われる行事や、あなたの身の回りの話題を募集しています。
市役所企画財政課企画推進担当
☎ 22 - 1111 (内線 356)までご連絡ください。

【思いやりの心・かけがえのない命を大切に】

12月4日～10日の「人権週間」にちなんで、12月4日に葦崎駅前の人権に関する啓発活動が行われました。

当日は、「育てよう一人一人の人権意識」をテーマに人権擁護委員のみなさんがチラシを配ったり、大きな声で人権の大切さを呼びかけていました。



【戦国時代に思いを馳せる】



武田氏最後の城「新府城」跡からは様々な埋蔵物が見つかり、当時、巨大な城が築かれていたことがうかがえます。

12月16日に開催された「新府城跡発掘調査見学会」には、北風の吹く寒い日にもかかわらず、この貴重な発掘現場を一目見ようと大勢の方が集まり、説明を聞きながら散策を楽しみました。

【“武田の里にらさき”を全国発信！】



NHKの大河ドラマ「風林火山」に合わせ開催されている「風林火山博」で、「武田氏発祥・終焉の地にらさき」の特別展示が行われました。

会場では、初公開となる江戸時代に描かれた新府城絵図や、勝頼夫人の祈願文などが展示され、県内外から訪れた観光客が興味深く見入っていました。

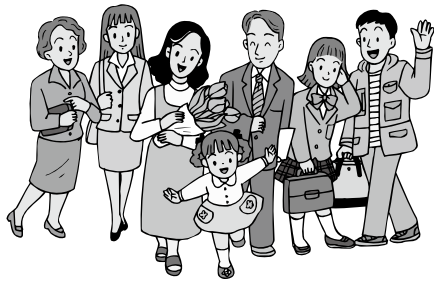
今回の特別展示は「武田の里にらさき」を全国にPRする良い機会となりました。

【心のこもったクリスマスプレゼント】

12月5日、藤井公民館の手芸部のみなさんが手作りした巾着袋が、静心寮の入寮者にプレゼントされました。

「元気に過ごしてください」と巾着袋を手渡されると、まるで子どもに戻ったように、うれしそうに笑顔を浮かべ「ありがとうございます。大切に使用させていただきます。」とお礼をしていました。





「一足早い大掃除」

市民の安全を守るため、蜂の駆除などを行っている“蜂・愛好会”のみなさんによる社会奉仕活動が、12月14日に静心寮で行われました。

この奉仕活動は、お年寄りが気持ちよく寮を利用できるようにと毎年続けられ、当日は桶にたまった落ち葉の除去や、窓拭きなどの清掃作業を行ってくれました。



「待ちどろしいなクリスマス！」



花形友夫円野駐在所長の呼びかけで、12月12日に北西児童センターで防犯・交通安全についての講習会とクリスマスリース作りが行われました。

リースに取り付けたカードには、子どもたちが安全に生活するための目標を書き込み「クリスマスツリーと一緒に飾るんだ」と、クリスマスが待ちきれない様子でした。

「にらさきの歴史再発見！」

大鳥居や神社などを巡りながら信仰の山“苗敷山”を登る「ふるさと歴史再発見ウォーク」が11月23日に開催され、地域の歴史について楽しく学ぶことができました。

山登りの道中は、みなさん少々きつそうでしたが頂上に到着して穂見神社奥宮本殿を目にしたときや、葎崎・甲府方面の眺望が開けたときには大きな歓声があがっていました。



「明るく安全なまちを目指して」



12月5日、東京電力(株)山梨支店の尾崎愛太郎支店長より「明るく安全なまちづくり」と、市に防犯灯15基が寄贈されました。

市では、この防犯灯を地域の安全確保のため市内に設置し、安全で住みやすいまちづくりに役立てていきます。